

2023 ジャパンパラ水泳競技大会 開催要項  
15 参加資格・制限【別表】

日本パラ水泳連盟（以下「パラ水連」）登録者

- 1 2023 年度パラ水連に選手登録をしている者
- 2 次の競技会のいずれかにおいて、別紙「実施種目及び標準記録一覧表」（以下「標準記録」）に示す標準記録に達している者  
※こちらからでも確認することができる。<https://info.paraswim.jp/db/>
  - 2022 年度
    - 第 32 回東北身体障がい者水泳選手権大会
    - 第 36 回関東身体障がい者水泳選手権大会
    - 第 29 回中部障がい者水泳選手権大会
    - 第 33 回近畿身体障がい者水泳選手権大会
    - 第 28 回中国四国身体障害者水泳選手権大会
    - 第 33 回九州障がい者水泳選手権大会
    - 第 1 回インクルーシブ水泳競技大会
    - 2022 年度に開催された通信記録会
    - 2022 年度に開催された WPS 公認大会
  - 2023 年度
    - 第 33 回東北身体障がい者水泳選手権大会
    - 第 37 回関東身体障がい者水泳選手権大会
    - 第 30 回中部障がい者水泳選手権大会
    - 第 34 回近畿身体障がい者水泳選手権大会
    - 第 29 回中国四国身体障害者水泳選手権大会
    - 第 34 回九州障がい者水泳選手権大会
    - 神戸市民選手権大会
    - 2023 東日本パラ水泳選手権大会
    - 2023 年度に開催された WPS 公認大会
- 3 聴覚障がい者を除き、WPS の規則に基づくクラス分けが済まされ、「C」、  
「R 西暦」、「R」、「J」、「JR 西暦」、「JR」のステイタスであること。「L」、「LR」、  
「L 西暦」のステイタスの選手は、クラス分けを受けなければ競技には参加で  
きない。クラス分けを受ける選手は別途パラ水連の HP を確認すること。  
枠があれば肢体不自由で JR2023 以前の選手は経過順に受検する。この対象者  
にはエントリー締め切り後、パラ水連より連絡をする。
- 4 別紙標準記録を達成した種目のみ、5 種目までエントリー可能とする。ただ  
し、パラ水連強化指定選手、育成選手は、1 種目で別紙標準記録を達成してい  
れば、7 種目までエントリー可能とする。なお、傷病又は不測の事態等の正当  
な理由がなく棄権することは認められない。
- 5 パラ水連から推薦を受け、主催者が認めた者

以 上